

## 参考文献

- 1) 建築物の構造関係技術基準解説書編集委員会：2020年版建築物の構造関係技術基準解説書，全国官報販売協同組合，2020
- 2) 平石久廣，稲井栄一，福島徹：鉄筋コンクリート造建築物の耐震規準における規定の意義とその合理化について，日本建築学会構造系論文集，第622号，pp.163-168，2007.12
- 3) 平石久廣，稲井栄一，和田寿一，福島徹：鉄筋コンクリート造建築物の地震応答と耐震性能評価に関する研究，日本建築学会構造系論文集，第613号，pp.105-112，2007.3
- 4) 平石久廣，大出大輔，稲井栄一：降伏変形角モデルが建築物の最大地震応答評価に及ぼす影響，日本建築学会構造系論文集，第79巻，第698号，pp.499-506，2014.4
- 5) 高橋加南，平石久廣，大出大輔，小橋祐人，稲井栄一：変形規定型設計法に関する研究，日本建築学会技術報告集，第20巻，第45号，pp.551-556，2014.6
- 6) 平石久廣，金子雅之，平塚高弘：地盤増幅特性の影響を考慮した建築物の地震応答予測に関する研究，日本建築学会構造系論文集，第74巻，第641号，pp.1303-1309，2009.7
- 7) 飯藤将之，嶺岸孝志，渋谷純一：設計用スペクトルと等価線形化法を用いた弾塑性最大応答変形の推定（その1：推定手法），日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.673-674，2001.9
- 8) 嶺岸孝志，飯藤将之，渋谷純一：設計用スペクトルと等価線形化法を用いた弾塑性最大応答変形の推定（その2：推定結果の検証），日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.675-676，2001.9
- 9) 舟橋洋祐，森保宏，渡邊豊和，中島正愛：構造物の変位応答に基づく耐震信頼性評価法～その1 多層骨組の最大変位応答評価法，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.53-54，2001.9
- 10) 渡邊豊和，森保宏，舟橋洋祐，高田直樹：構造物の変位応答に基づく耐震信頼性評価法～その2 信頼性評価法の提案，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.55-56，2001.9
- 11) 岡野創，前川利雄，福島寛二：荷重効果の非線形性を考慮した鉄筋コンクリート造骨組みの信頼性評価－変形性能を指標とする建築物の耐震信頼性－，日本建築学会構造工学論文集，Vol.47B，pp.521-529，2001.3
- 12) 岡野創，宮本裕司：等価線形化法に基づく応答評価式－エネルギーバランスに基づく考察と限界変形の超過確率の評価への適用－，日本建築学会構造系論文集，第562号，pp.45-52，2002.12
- 13) 柴田明德：最新耐震構造解析 第2版，森北出版株式会社，2014
- 14) 平石久廣，大塚悠里，朱盈，大井希良里，大出大輔，小林正人：建築物の共振時における応答評価に関する研究，日本建築学会構造系論文集，第81巻，第719号，pp.19-27，2016.1
- 15) 山川哲雄，中田幸造：沖縄県の地震地域係数に関する一考察 その1 地震危険度について，日本建築学会大会学術講演梗概集，pp.93-94，2008.9
- 16) 下地博子，山川哲雄，森下陽一，松村和雄：沖縄県の地震地域係数に関する一考察 そ

の2 既存RC造学校校舎の耐震性能比較, 日本建築学会大会学術講演梗概集, pp.95-96, 2008.9

- 17) 有木寛江, 林康裕, 南宏一, 井上豊: 限界耐力計算法による設計建築物の保有耐力の分析～表層地盤の増幅特性と相互作用効果の評価について, 日本建築学会技術報告集, 第18号, pp.61-66, 2003.12
- 18) 林康裕, 森井雄史, 鬼丸貞友, 吉川正隆: 限界耐力計算法における地盤増幅係数評価に関する研究, 日本建築学会構造系論文集, 第567号, pp.41-46, 2003.5